

**東京都後期高齢者医療広域連合運営会議の設置について****1 設置目的**

現行の医療懇談会を見直し、公募委員を新たに加え、さらに多様な意見を聴く場とするとともに、その意見を取りまとめ必要な取組を提言する附属機関として「東京都後期高齢者医療広域連合運営会議」を設置し、広域連合の適切な運営を図る。

**2 所掌事務**

運営会議は、次の事項について審議し、広域連合長に提言することができることとする。

- (1) 広域連合が策定する計画に関すること。
- (2) 後期高齢者医療の保険料に関すること。
- (3) 高齢者保健事業その他後期高齢者医療に係る事務・事業に関すること。
- (4) その他広域連合の運営に関し、広域連合長が必要と認める事項

**3 組織**

運営会議は、次の区分から広域連合長が委嘱する委員 20 人以内で組織する。

- (1) 後期高齢者医療の被保険者等を代表する者
- (2) 保険医その他の医療関係者を代表する者
- (3) 学識経験者
- (4) 医療保険者を代表する者
- (5) 委員の公募に応募した者

**4 委員の任期**

委員の任期は2年とし、欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

**5 会長、副会長**

会長は、委員の互選により選出し、副会長は、会長が指名する。会長・副会長の任期は、委員の任期による。

**6 会議の運営等に関する事項**

- (1) 会議の議長は、会長をもって充てる。
- (2) 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- (3) 議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

**7 報酬及び費用弁償**

「東京都後期高齢者医療広域連合附属機関の構成員の報酬及び費用弁償に関する条例」の定めるところにより、委員には、会議1回の出席につき、報酬及び費用弁償（旅費）を支給する。

**8 運営会議の予定**

東京都後期高齢者医療広域連合運営会議条例の施行日である令和5年7月1日以後に第1回の会議を予定する。

**東京都後期高齢者医療広域連合運営会議公募委員の募集について****1 公募の人数**

2名

**2 委員の任期**

令和5年7月から2年間(予定)

**3 会議の開催**

会議は原則として、年3～4回程度、平日に東京区政会館（東京都千代田区飯田橋3-5-1）を会場として開催する。

**4 応募の資格**

令和5年4月1日現在で東京都内に住所を有する満18歳以上の方

**5 応募の方法**

以下の書類を作成し、書留郵便又は電子メールにより、当広域連合宛に送付する。

- (1) 応募用紙
- (2) 「後期高齢者医療制度のこれから」に言及した小論文（800文字から1,000文字程度）

**6 応募の期間**

令和5年3月13日（月曜日）～令和5年4月17日（月曜日）（必着）

**7 選考の方法**

下記により選考を行う。なお、第一次選考、第二次選考の実施時期は応募の状況等により変更することがある。

- (1) 第一次選考（応募書類による書類選考）
  - ア 実施時期 令和5年4月18日（火曜日）から5月上旬（予定）
  - イ 結果通知 令和5年5月中旬（予定）
- (2) 第二次選考（面接）
  - ア 実施時期 令和5年5月中旬から6月上旬の期間内のいずれかの日（予定）
  - イ 結果通知 令和5年6月中旬（予定）

**8 周知の方法**

次の(1)及び(2)のほか、都内各市区町村へ広報・ホームページへの掲載を依頼する。

- (1) 当広域連合広報紙「東京いきいき通信第34号」（令和5年3月11日発行予定）
- (2) 当広域連合ホームページ「東京いきいきネット」（応募期間中掲載）